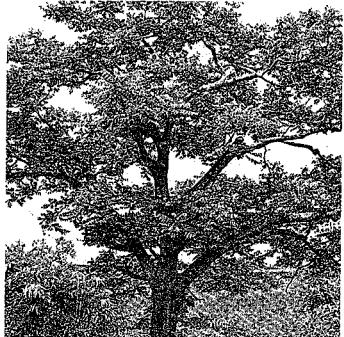


新津の巨樹・名木③



オニグルミ（鬼胡桃）

(車場1丁目・小阿賀野川河川敷)

小阿賀野川の河川敷には、オニグルミがたくさん自生しています。その数は、新津市側つまり左岸だけでも、大小合わせるとおそらく100本以上になるでしょう。

このオニグルミはその中でも「大御所」と表現するのがぴたりという大木で、家来格の数本を従えて岸辺に立っています。樹高は12mほどですが、2.6m余りもある太い幹回りは、根もとにかく生い茂る笹をかき分けないと確認できません。

もともとオニグルミは日本が原産で、種子は食用、材は器具用、樹皮・緑葉は染料というふうに用途の多い木です。このように役に立つ木にもかかわらず、樹名に冠された「オニ」は、少しかわいそうな気がしませんか。

新津市の人口	
男	32,164 (+ 46)
女	34,463 (+ 10)
計	66,627 (+ 56) (内は前年比)
世帯数	18,994 (+ 23)
8月中の動き	
出生	61
死亡	56
転入	185
転出	134
結婚	10
離婚	5



リレー 隨想

(269)

*このコーナーは、寄稿者が次の寄稿者を紹介して随想をリレーしていくコーナーです。

私たちの家族が新津に引越しして来、早いもので十三年になります。以前住んでいたところが新潟市たつたせいもあり、私がここに来て受けた印象は、「田んぼばかりで何もない所だな」ということでした。しかし、私は田んぼから四季の変化を感じるようになり

田んぼは、じゅうたんのようです。風にそよぐ苗は、気の遠くなる暑さの中でもさわやかで、夏の空の青と雲の白さによく合います。はさ木と田んぼを黒く浮き上がらせる夕暮れは、絵画のようで、海と夕日もいいけれど、田んぼと夕日も負けずにきれいだなと思つたも

田んぼは、じゅうたんのようです。風にそよぐ苗は、気の遠くなる暑さの中でもさわやかで、夏の空の青と雲の白さによく合います。は

ます。毎日、同じ景色を見ながら過ごしましたが、何を変哲のない田んぼと思つていてたのに、実はい

るいろいろな表情を私に見せてくれました。

ところが、ここ最近宅地化が進み、私たちが引っこ越してきた当時と比べると、田んぼはすっと少なくなりました。けれど私は、四季の移り変わりを感じる心を忘れず、持ち続けていきたいと思います。

ました。

引っ越してきたその日の夜、荷物の片付いていない部屋で、横になり聞いた蛙の大合唱。その鳴き声は、初夏が来るのを知らせてくれ、私にとっては忘れられない音となりました。

そして稻穂が暖かそうな黄色になり、夜のひんやりした空気に、わらを焼くにおいが混じってきた。秋が来ているのを感じます。

積もった雪の白と、遠くに見える角田山と弥彦山の黒が墨絵を見て

このバトンをこがね町の金内まゆみさんへリレーします。

田んぼと私 井越章子(こがね町)

第22回全国菓子大博覧会
会場: 金沢市博覧館

有功金賞 銘菓 栗太郎

ご慶弔式菓子

田家屋
新津市本町四丁目 TEL 022-0430

老舗の味をお気軽に

ご慶事・ご法事・各種宴会
仕出し料理承っております

新味
割烹

齊
雨

22-1600円
新津市本町1(郵便通り) FAX 22-1602